

【報道関係各位】

2026年1月28日  
株式会社ベネッセコーポレーション 広報部

## **ベネッセコーポレーションと慶應義塾大学が人材育成に関する連携協力協定を締結**

3年間で国内外受講者1万人のオンライン受講生を目指す

宇宙・システムデザイン・AI教育コンテンツの開発と学習機会の拡大へ

株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役会長兼社長：岩瀬 大輔、以下：ベネッセ）と、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科（神奈川県横浜市、研究科委員長：白坂成功）は、宇宙およびシステムデザイン、AIなど複合領域で活躍する人材育成を目的とした連携協力協定を締結しました。

本協定では、世界8,200万人が学ぶオンライン学習プラットフォーム「Udemy（ユーデミー）」を国内展開するベネッセコーポレーションが持つオンライン教材制作に関する専門性と、文部科学省令和6年度宇宙航空科学技術推進委託費に採択された「理論と実践による学びと成長を実現する分野越境型宇宙ビジネス人材創造プログラム：UNIVERSE UNIVERSITY プログラム」（研究代表者：神武直彦同研究科教授）によって、教育コンテンツをはじめとした慶應義塾大学が持つ豊富な人材育成に関する専門性を掛け合わせることで、より多くの方々に複合領域に関する知識や技能の学習機会を提供いたします。理論と実践、自然科学と人文社会科学といった多様な観点から解説を行う教育コンテンツを開発するとともに、それらの教育コンテンツを活用したプログラムの開発と国際機関や企業、教育機関と連携した実証を推進いたします。

今後3年間で累計1万人以上の受講を目指し、学生や社会人の学びの高度化や機会拡大につなげていきます。さらに、宇宙・システムデザイン・AIといった複合領域において社会変革を担う分野の人材育成と、新たな学びの形式創出に貢献します。

### **1. 連携協力の背景**

宇宙およびシステムデザイン、AIなどの複合領域において、理学や工学、法学、経済のような単一領域に関する専門知識や技能だけでは、それらの複合領域を必要とする実社会での課題に対応することが難しく、様々な専門領域を横断的に理解し、実践につなげられることの重要性が増してきています。

質の高い学習機会を時間や場所の制約を超えて提供するオンライン教育コンテンツの拡充や、育児や介護等により一度現場を離れた人材や、新たな専門領域への挑戦を志向する社会人など、多様なバックグラウンドを持つ人々のアップスケーリング・リスキリングに向けた環境整備の重要性も高まってきています。

その中で、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科と株式会社ベネッセコーポレーションは、これまで、宇宙ビジネスで活躍できる人材の育成を目的とした「理論と実践による学びと成長を実現する分野越境型宇宙ビジネス人材創造プログラム：UNIVERSE UNIVERSITY プログラム」において、多様な講義コンテンツの企画・制作および配信を通じて、協力関係を構築してきました。

### **2. 連携協力の概要**

本連携協力協定は、産学官連携の取り組みを通じて複雑な社会課題の解決の研究と高度専門人材の育成において豊富な実績を有する慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科の持つ学際的かつ実践的な教育研究と、幼児～高校生向け教育サービス・通信教育をはじめ、語学・生涯学習などの幅広い事業を展開している株式会社ベネッセコーポレーションが持つ教育プラットフォームの運営やコンテンツ配信に関する豊富な知見を生かして連携し、複合領域での人材育成と学習機会の高度化・拡充を図るもので

最大の特長は、学術的知見に裏付けられた体系的な教育と、実社会の動向を踏まえた実践的な学習を同時に提供できる点です。今後は、教育コンテンツのさらなる拡充に加え、国内外での社会人や学生を対象とした継続的な学習機会の提供を通じて、先端分野における人材基盤の強化に貢献します。



### 受講生の学びの流れと両者の主な連携協力

#### ■各社コメント

##### 株式会社ベネッセコーポレーション執行役員（Udemy日本事業責任者） 飯田智紀

ベネッセコーポレーションは、「Udemy」の国内展開を通じて、学びが人生や社会の可能性を広げる基盤になると考えてきました。本協定では、当社が培ってきたオンライン教材制作および学習体験設計の知見と、慶應義塾大学が培ってきた分野横断・実践重視の教育知見を融合し、宇宙やAIといった複合領域における新たな学びのモデルを創出します。分野を越えて考え、実社会で価値を生み出せる人材の育成を通じて、社会変革を担う人材の育成に貢献してまいります。

##### 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授 神武直彦

本協定は、本研究科が長年取り組んできた分野横断型の教育・研究の基盤の上に、複合領域を対象に実施してきた複数の人材教育プログラムで培ってきた実践的知見を社会に広く展開する重要な一步であると考えています。大学としての学術的知見と教育研究機関の強みを活かしつつ、ベネッセコーポレーションとの連携により理論と実践を往還する学びをより多様な学習者に届けていきたいと思います。

#### ■参考

##### 株式会社ベネッセコーポレーション

ベネッセコーポレーションは「Benesse = よく生きる」という企業理念のもと、教育、生活分野でお客様一人ひとりの意欲向上と課題解決を一生涯にわたって支援する企業です。幼児から高校生向けの通信教育「進研ゼミ」「こどもちゃれんじ」や、学校教育支援事業「進研模試」「スタディーサポート」、社会人向けにオンライン動画学習サービスを提供する「Udemy」「Udemy Business」※、出産・育児ブランド「たまひよ」など幅広い事業展開を行っています。

※(株)ベネッセコーポレーションは、日本におけるUdemy社の独占的事業パートナーです。<https://www.benesse.co.jp/>

---

**慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科**

複雑に絡み合った大規模・複雑な諸問題を全体統合的な視点から解決するために慶應義塾創立 150 年にあたる 2008 年に開設された大学院。システムズエンジニアリングやシステム×デザイン思考を基盤とした教育研究を推進しており、宇宙分野や AI 分野といったこれからの社会変革につながる分野においても、その利用者や提供者、運用者といった様々な利害関係者の関係性を踏まえた自然科学や人文科学、社会科学といったあらゆる学問領域の知見を活用した教育研究を推進しています。

<http://www.sdm.keio.ac.jp/>